

令和元年度 病院指標の公開について

病院指標公開の目的

当院では DPC データから全国統一の定義と形式に基づいた指標を作成し、市民の皆様に情報公開を進めております。この病院指標は、数値やデータを解説化することにより、市民の皆様に当院の特徴や、急性期医療の現状を理解していただくことを目的として公開しております。

現在公開しております病院指標は、令和元年度（平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日）中に当院の一般病棟を退院された患者さんのデータを集計の対象として作成しております。

集計対象患者は、医科保険適用患者（公費、生活保護患者含む）で、DPC 対象外患者は除いております。（厚生労働省より指定された定義にて集計）

※DPC 対象外の患者さん

- ・自動車賠償責任保険や労災保険、自費等の患者さん
- ・入院期間中、一度も一般病棟を使用しなかった患者さん
- ・その他、国で定められた項目に該当する患者さんは DPC 対象外となる（24 時間以内死亡等）

【頻用用語解説】

在院日数

初回入院年月日から最終退院年月日までの延べ日数を表します

例えば、平成 31 年 4 月 1 日に入院し、平成 31 年 4 月 2 日に退院した患者さんの在院日数は 2 日となります

患者数

一連の入院を一患者としてカウントします

年齢

初回入院開始日時点の満年齢とします

- (ハイフン)

件数が 10 未満の数値の場合は - (ハイフン) で表示しています

※2.診断群分類別患者数等(診療科別患者数上位 5 位まで)、及び 6.診療科別主要手術別患者数等(診療科別患者数上位 5 位まで)については、第 1 位の件数が 10 件未満(-)の場合、診療科自体を掲載しない(厚生労働省の公表条件に従う)



指標 2 診断群分類別患者数等

→対象診療科なし(全診療科掲載)

指標 6 診療科別主要手術別患者数等

→内科・呼吸器内科・腎臓内科・リウマチ科・小児科・皮膚科・乳腺外科